

平成 23 年 7 月
= 発行 =
秋田県生涯学習センター
〒010-0955 秋田市山王中島町 1-1
TEL : 018-865-1171
FAX : 018-824-1799
E-mail : sgcen002@mail2.pref.akita.jp
編集担当：社会教育アドバイザー

今年の夏は、スポーツの夏になりそうです。7月28日(木)～8月20日(土)に「平成23年度全国高等学校総合体育大会」が、青森、岩手、秋田、宮城の東北4県を会場として開催されます。

秋田県は、バスケットボール、水球、柔道、ボクシング、サッカー、ソフトボール、ヨット、バレーボール、ソフトテニス、自転車競技、なぎなたの11競技の会場となります。

東北の元気！秋田の元気！につながる大会になることが期待されます。『北の空 君に無限の可能性』のスローガンが心に響きます。『頑張れ！日本の高校生！』とエールを贈ります。

選手だけでなく、大会を支える秋田県の高校生の活躍にもエールを贈ります。

人は人から学ぶ

「なでしこジャパン」から学ぶこと！

～家族で大いに語り合いましょう！～

夢を抱いて最後まであきらめなかった「なでしこジャパン」が、強豪アメリカに勝利して見事に初優勝しました。今回の金メダルは、日本にとって格別な金メダルになりました。3月11日の大震災は、未曾有の大震災を引き起こし、筆舌に尽くし難い大被害をもたらしました。日本中が不安を抱えながら復興を目指し必死に頑張っている「時」だったからです。



(7月19日秋田魁新報記事より)

この喜びは、19日・20日の

秋田魁新報の紙面を大きく飾りました。選手たちは、「絶えない笑顔」の奥に不屈の精神を宿しました。「今年は、何が何でも勝ちたい！」という選手たちの願いが天に届いたように思えてなりません。MVP と得点王の表彰を受けた澤穂希主将は、初代表から18年間の努力があつての今回の勝利でした。家族や周囲の人々に支えられながら積み重ねた月日を思うと、澤選手のサッカーに向ける情熱の強さが感じられます。選手一人一人のすばらしさ、チーム連携のすばらしさ、監督とチームとの関係のすばらしさ等、学ぶところが大きい大会だったと思います。

是非とも、家族で「なでしこジャパン」のすばらしさを語り合ってください。年齢を問わず、学ぶところの多い大会でした。

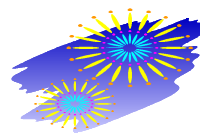
快音に滾る^{たぎる}球場雲の峰
中納言、大伴家持
撫子や恋の行方を託されて
沙羅の花三日の命なればこそ

武藤
素魚



模擬ワークショップを体験して

「秋田を元気にできるのは、県民一人一人のやる気！」



7月7日(木) 秋田県生涯学習センターで、秋田県教育委員会主催の「参加者が満足する！ワークショップのつくりかた」講座を受講しました。講師は、秋田県立大学生物資源科学部助教の宮入隆先生です。

模擬ワークショップのテーマは、「秋田を元気にするプロジェクト」の企画検討です。5～6人のグループに分かれて、秋田県内の「なんとかしたい」問題を出し合い、共同で地域活性化のプロジェクトやイベントを企画しました。従来の会議は、司会者や議長が会議を進行させ、参加者が発表したり意見を出したりしてまとめていくものが多かったのですが、ワークショップでは、司会者の代わりにファシリテーターが進行促進役として話し合いを進めていきます。グループでは、全員が自分の考えを書いたり話したりしながら、グループ全体の考えにまとめていきました。ファシリテーターは、グループの活動の様子を見ながらアドバイスをしたり時間を調整したりします。「全員参加型の話し合いのよさ」と「ワークショップのつくりかた」を体験しました。今回は、模擬ワークショップでしたが、「秋田を元気にする」創造性豊かなアイデアがたくさん出ました。「ワークショップのつくりかた」を学びながら、秋田を元気にすることへの意識高揚が見える講座でした。

ワークショップ型の話し合いは、様々な場で活用できると思います。一人一人の思いや考えが活かされることや「3人寄れば文殊の知恵」のことわざの通り、仲間の考えを聞きながらよりよいアイデアが生まれてくることなどのよさがあります。元気を創る源は、やはり一人一人の意識から始まるのではないのでしょうか。

学びは本来、生涯学習！

美の国カレッジで学ぶ人々



「地域マイスター養成講座」
能代キャンパス



あきた学専門講座
「ふるさとの山そして川」



あきた学専門講座
「あきた城下物語」

暑い最中、若い人から高齢の方までが、地域のため、子どもたちのため、自分のために学んでいます。心を癒し、自ら楽しみながら、ふるさとへの誇りを高めたり、芸術や文学の世界に浸ったり、自然の不思議さや大切さをかみしめながら学んでいます。新しいことを知ることは、やはり喜びです。小・中学校や高校の学びの基礎が、自分の趣味や遊びにつながっているように思います。専門的に研究してきた諸先生の知恵や勇気が、県民に惜しみなく提供されています。

知識や文化が次々と循環している状況は、すばらしいことです。



美の国れんげいカレッジ
明快！Artゼミ

